平成30年7月豪雨への対応

島田市での豪雨の状況

「今年は雨が多い。ゲリラ豪雨も多い」

1月～6月　総雨量⇒過去３年間の平均の１．６倍～１．８倍
大雨・ゲリラ豪雨＋土壌風化の加速＋突風＋根こそぎ倒木
⇒土砂崩れ

「停電も多い」

立木や笹の伐採が為されていない⇒枝が電線に引っかかる。
⇒倒木が電線に掛かる。
ゲリラ豪雨に伴う落雷（寒気と暖気が衝突）が多い
⇒停電リスクが高まる。

7月豪雨の状況(7／3～11)

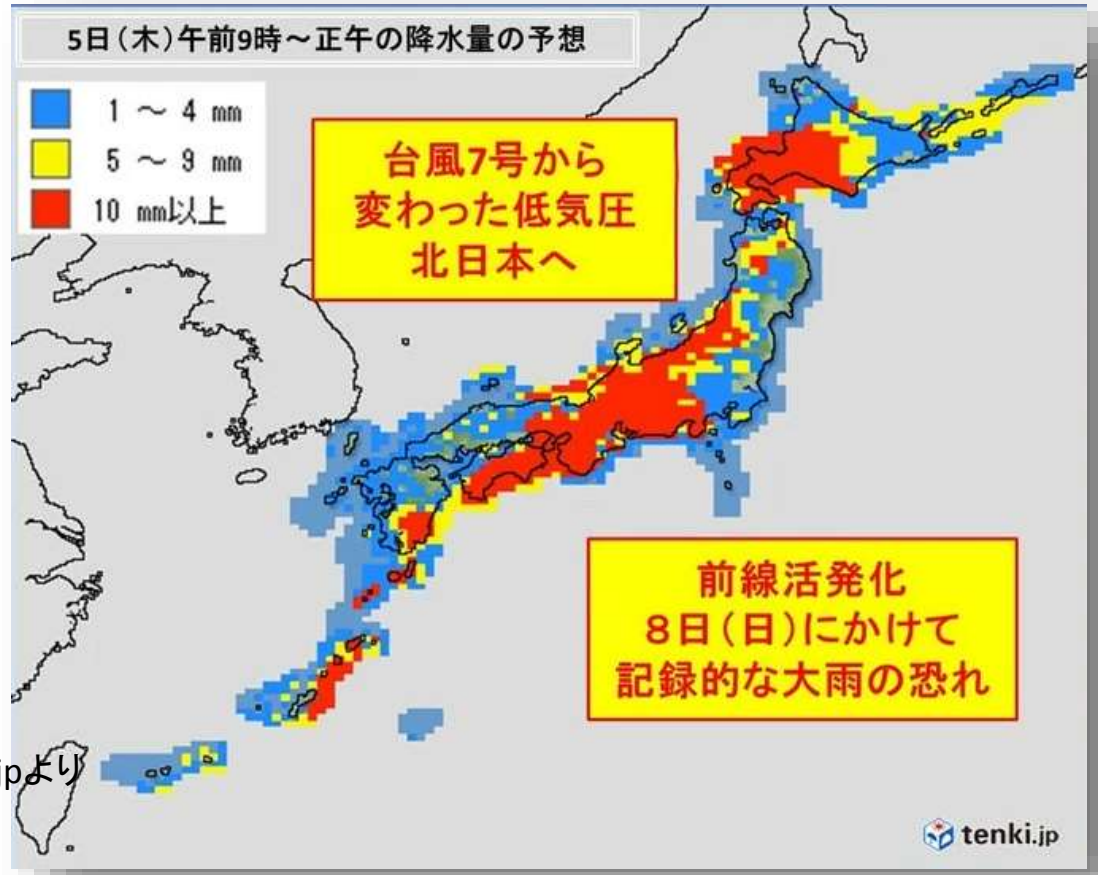
区　分	総雨量	最大時間雨量	特 記 事 項
島田・金谷地区	70ミリ	17ミリ	◆断続的停電(落雷等) 最大4時間
伊久身地区	332ミリ	55ミリ	◆6日：基準超過短時間大雨⇒避難情報発令
川根地区	335ミリ	45ミリ	◆6日：土砂災害警戒情報⇒避難情報発令 ◆断続的停電 最大1時間
備　考	林道土砂崩れ、倒木事例あり。		

避難所の開設状況

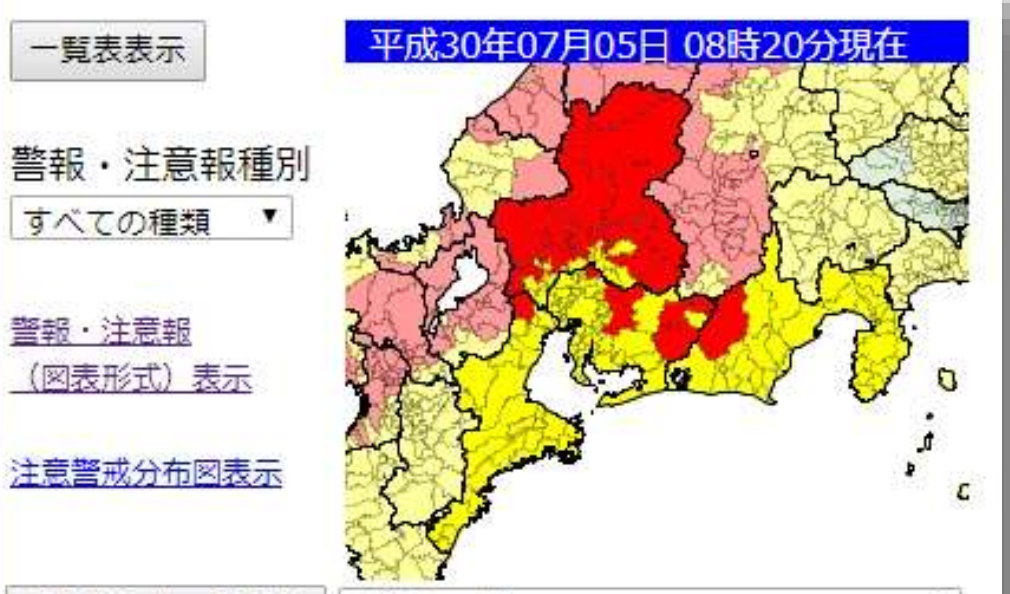
開設期間	6日（金） 06時40分～15時30分	
川根北部地区	対象地域（町内会）	塩本、抜里、葛篭、笹間渡、笹間下、笹間中央、笹間篠上
	避難所	抜里交流センター、川根中学校、山村都市交流センター　ささま、チャリム
	避難対象	584世帯、1536人
伊久身地区	対象地域（町内会）	二俣、中平、小川、犬間、長島、川口、鍋島、丹原、白笹
	避難所	山の家、伊久美公会堂
	避難対象	313世帯、802人

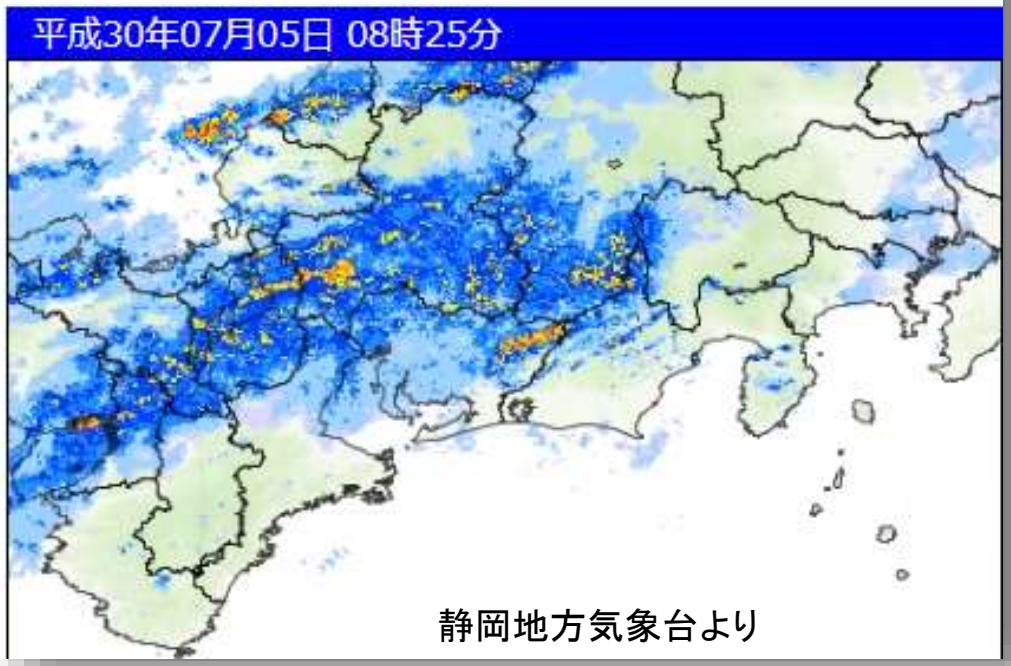
最大4世帯が避難

7月4日午後の気象状況



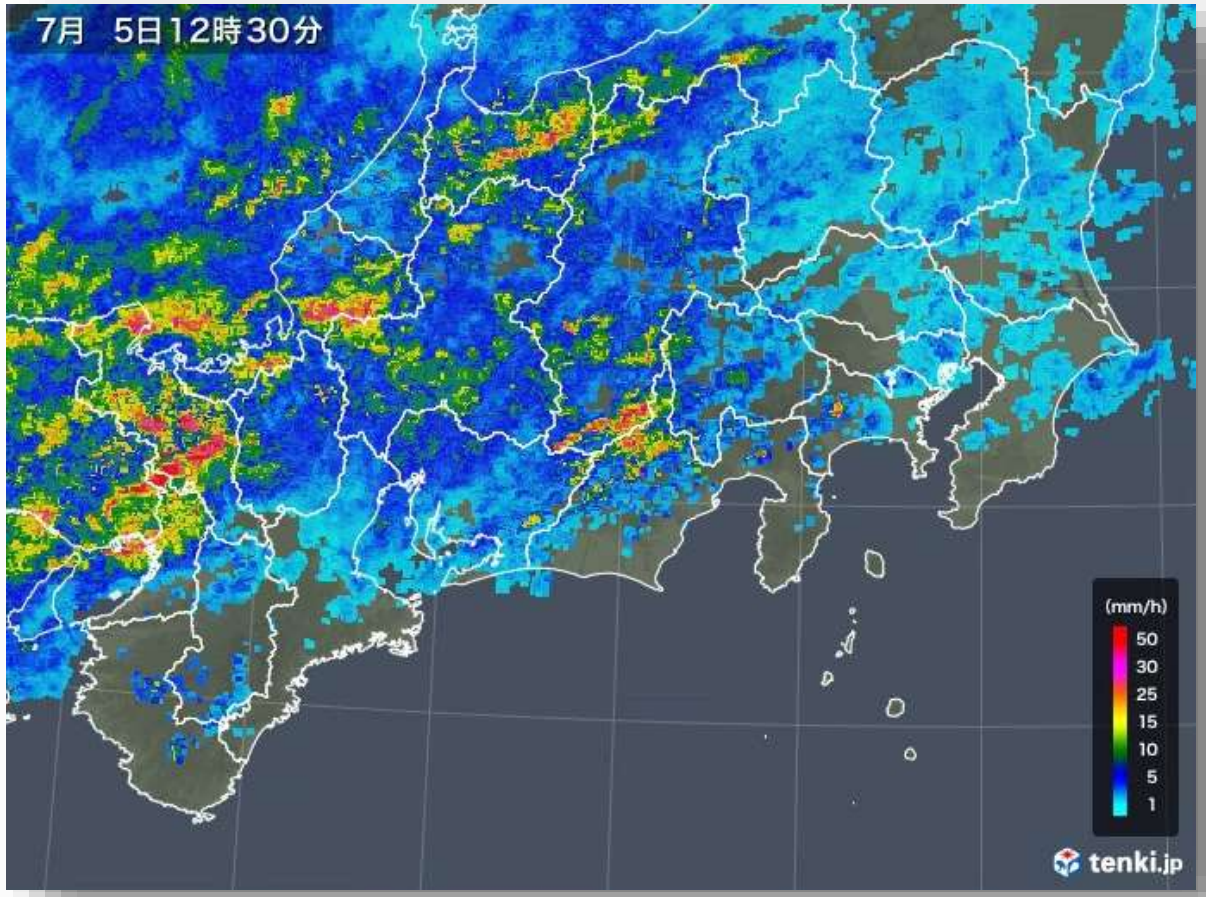
tenki.jpより





静岡地方気象台より

7月5日午前(昼頃まで)の気象状況



tenki.jpより

7月6日朝の気象状況

島田市

［継続］大雨（土砂災害、浸水害），洪水警報　雷注意報

［解除］強風注意報

島田市		今後の推移（■特別警報級■警報級■注意報級）									備考・関連する現象
発表中の警報・注意報等の種別		06日						07日			
		6-9	9-12	12-15	15-18	18-21	21-24	0-3	3-6	6-9	
大雨	1時間最大雨量（ミリ）	60	30								
大雨	（浸水害）	■	■								浸水警戒
大雨	（土砂災害）	■	■	■	■						土砂災害警戒 土砂災害警戒情報発表中
洪水	（洪水害）	■	■	■	■						氾濫
雷		■	■	■	■	■	■	■	■	■	以後も注意報級 竜巻、ひょう

各要素の予想値は、確度が一定に達したものを表示しています。

■で着色した種別は、今後特別警報に切り替える可能性が高い警報を表しています。

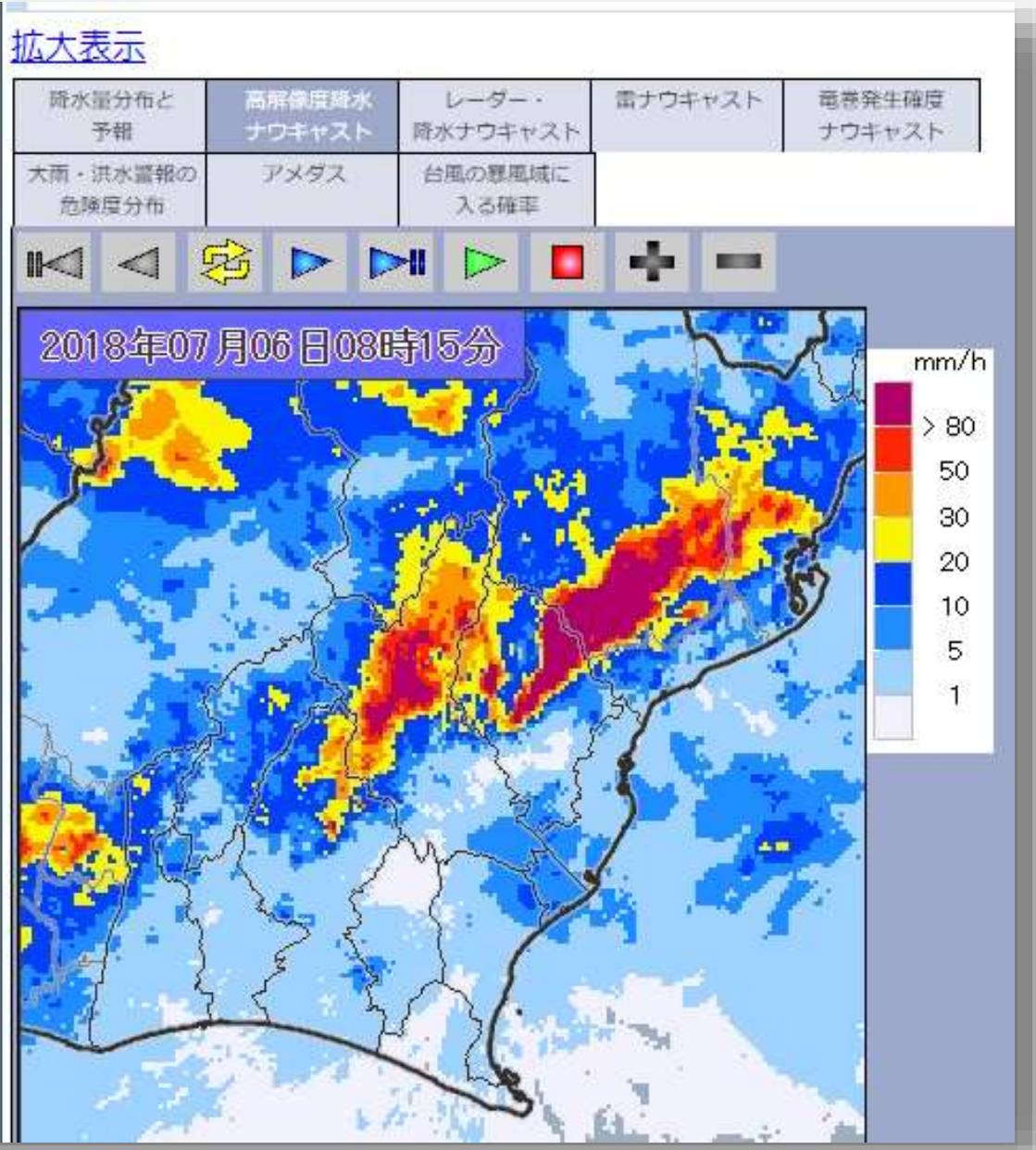
■で着色した種別は、今後特別警報に切り替える可能性が高い注意報を表しています。

■で着色した種別は、今後警報に切り替える可能性が高い注意報を表しています。

警報級の可能性

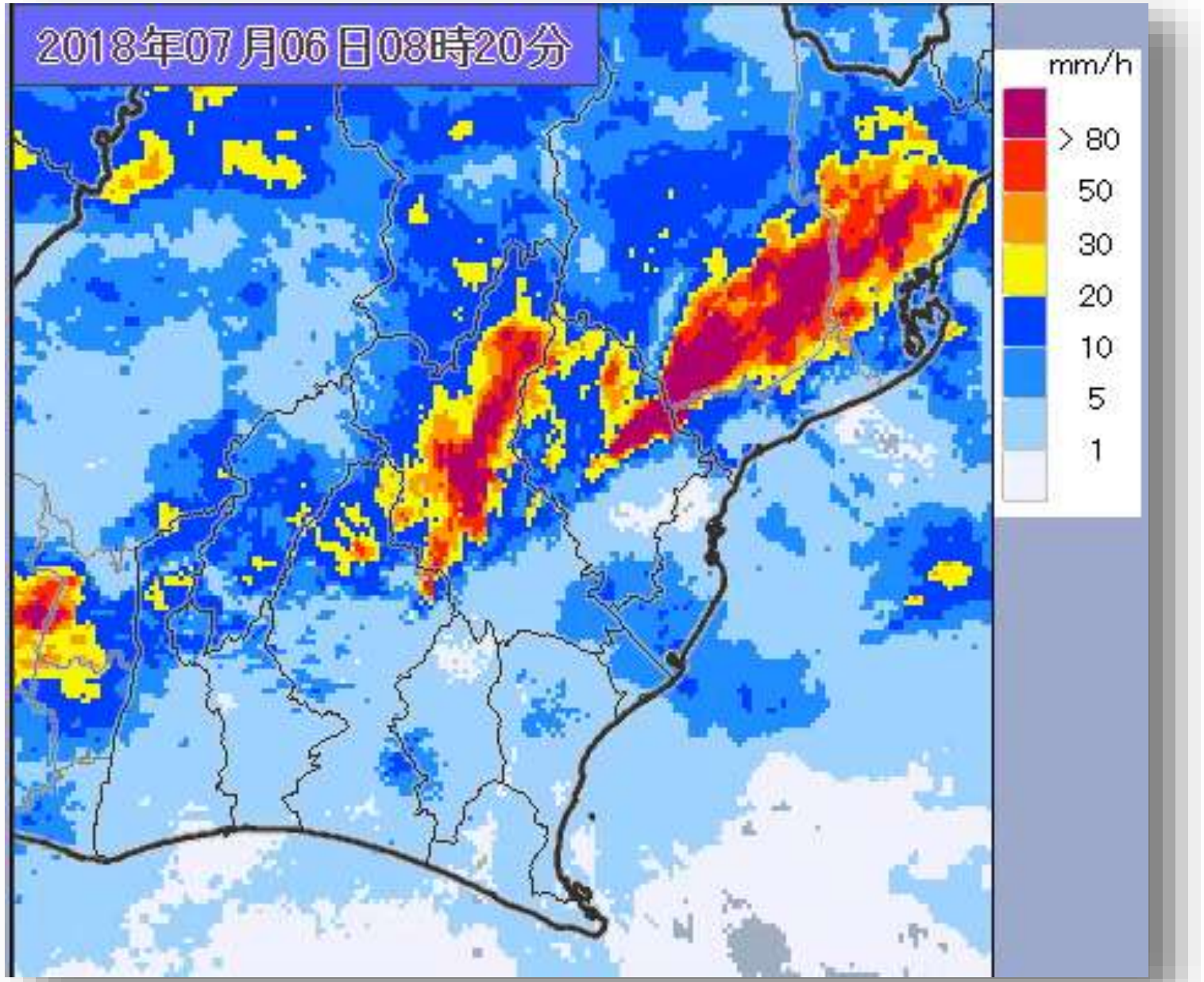
中部の警報級の可能性

中部では、７日までの期間内に、大雨警報を発表する可能性が高い。



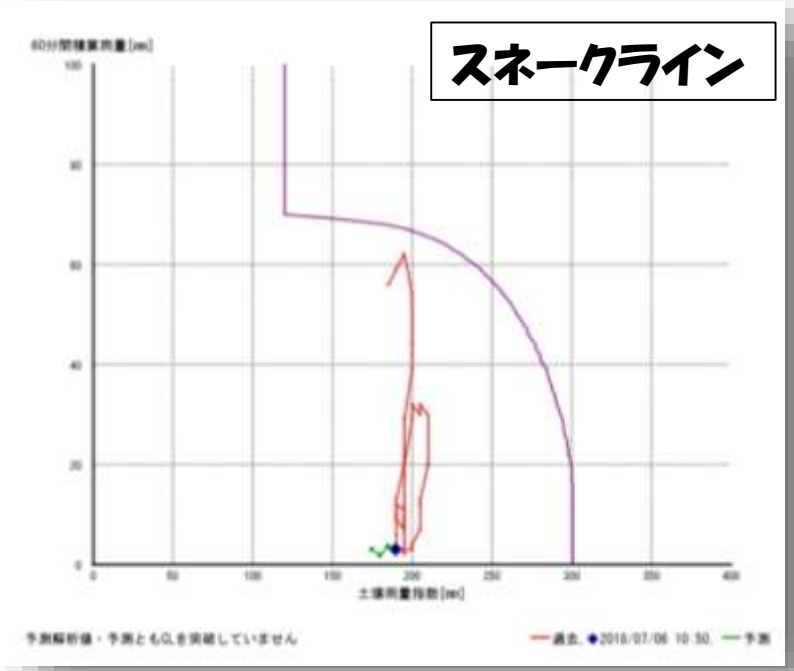
防災気象情報提供システムより

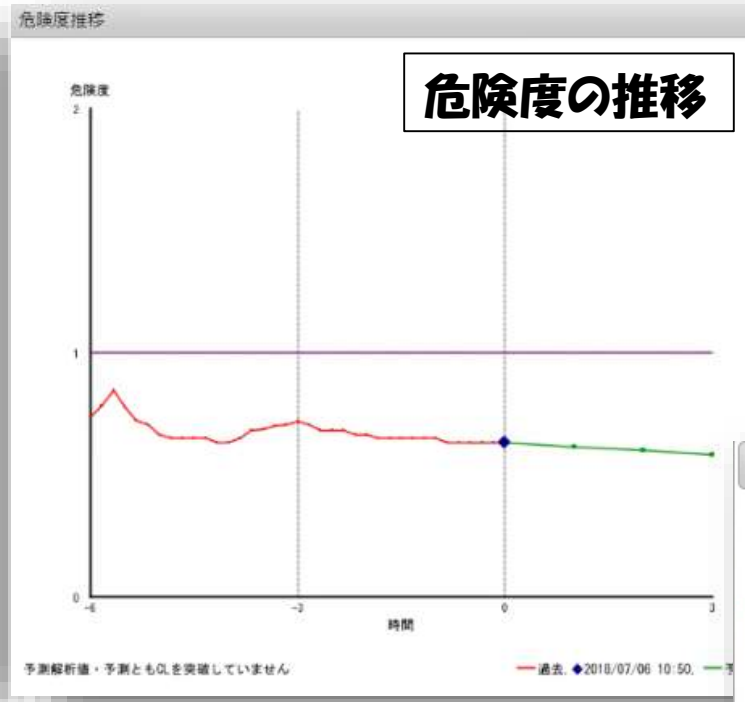
7月6日朝の気象状況



防災気象情報提供システムより

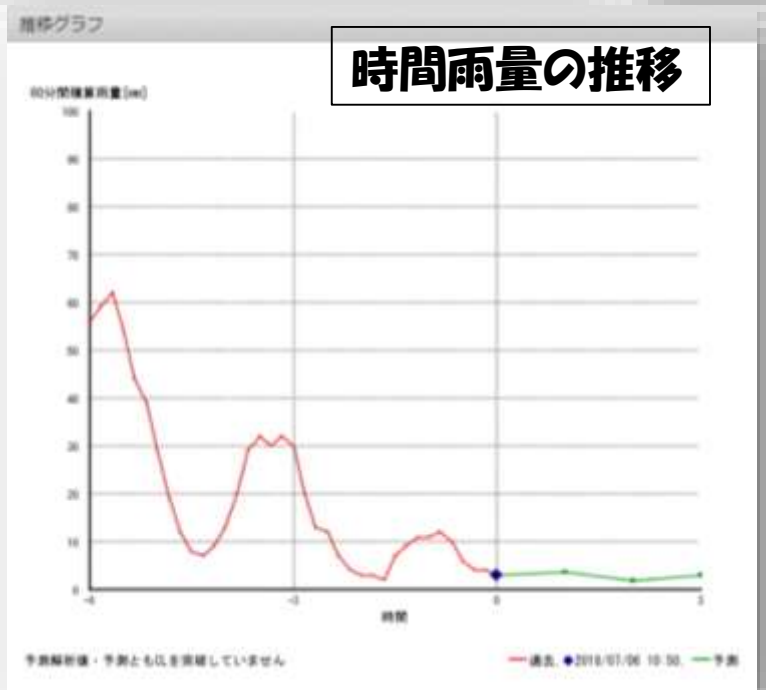
川根雲見地区（7月6日10時50分）





推移表

日付時刻	60分積算雨量[mm]	土壌雨量指数[mm]
■13:50	2.9	175
■12:50	1.7999999999999998	180
■11:50	3.7	185
◆2018/07/06 10:50	3	190
■10:40	4	190
■10:30	4	190
■10:20	6	190
■10:10	10	190
■10:00	12	190
■09:50	11	195
■09:40	11	195
■09:30	9	195
■09:20	7	195
■09:10	2	195
■09:00	3	195
■08:50	3	200
■08:40	4	200
■08:30	7	205
■08:20	12	205
■08:10	13	205
■08:00	20	210
■07:50	30	210
■07:40	32	205
■07:30	30	205
■07:20	32	200
■07:10	29	200



土壌雨量指数が警戒レベルを超過

静岡GISより

大井川水系中小河川の流域雨量指数の推移の状況

更新

平成30年07月06日 13時30分現在

市区町村 島田市

実況値・予測値による表示河川の絞込み
- 全て表示
- 基準I 、 以上
- 基準II 、 以上
- 基準III 以上

河川順に切替

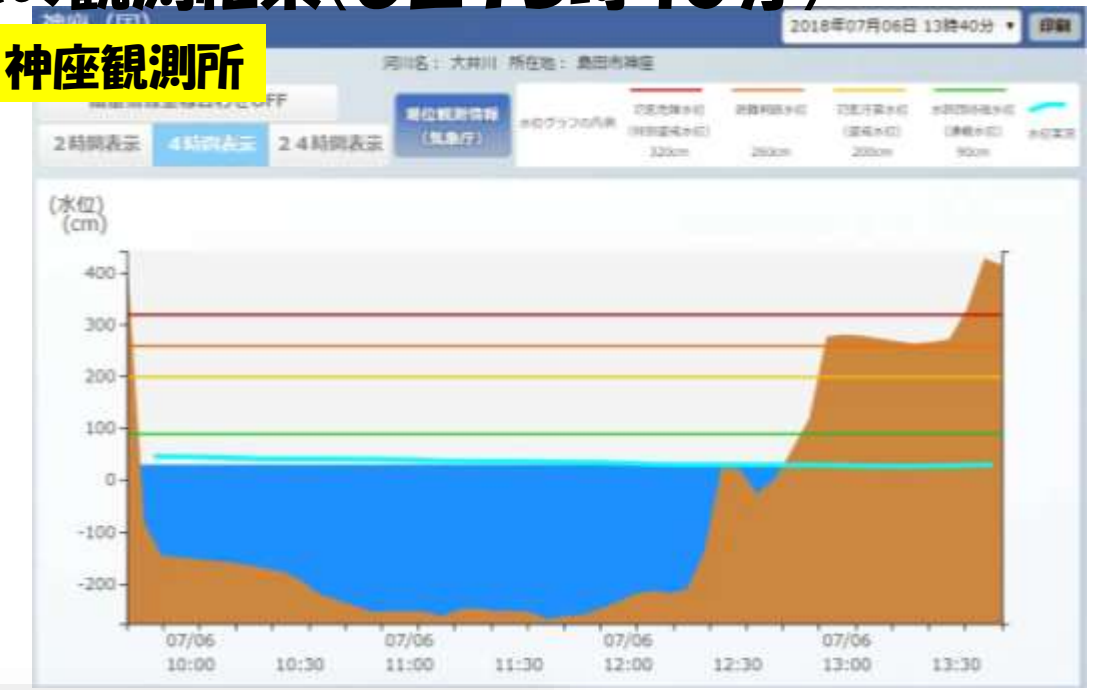
市区町村	基準河川	基準III	基準II（警報基準）		基準I（注意報基準）		01時00分	02時00分	03時00分	04時00分	05時00分	06時00分	07時00分	08時00分	09時00分	10時00分	11時00分	12時00分	13時00分	14時00分	15時00分	16時00分	17時00分	18時00分	19時00分	既往最大事例
		単独基準	単独基準	複合基準	単独基準	複合基準																				
島田市	伊太谷川	12.1	11.0		8.8	8.4	1.0	1.4	2.2	3.0	3.2	3.5	3.9	4.1	4.4	4.4	4.0	3.6	3.3	3.0	2.8	2.6	2.6	2.4	2.4	11.9 (2012.06.19)
	大代川	17.3	15.7	11.7	12.5	10.5	1.7	2.0	4.4	5.8	6.6	6.7	7.7	7.7	8.0	7.9	7.2	6.4	5.7	5.2	4.8	4.4	4.1	4.0	3.7	16.5 (2012.06.19)
	伊久美川	18.3	16.6		13.2		2.0	4.8	7.7	8.2	9.8	9.9	9.1	8.8	9.3	8.9	7.9	7.1	6.3	5.7	5.3	4.8	4.5	4.2	4.0	17.5 (2012.06.19)
	家山川	17.4	15.8		12.6		2.0	4.2	5.6	6.8	9.1	10.5	10.0	10.2	10.2	9.1	8.2	7.5	6.6	5.8	5.5	4.9	4.6	4.4	4.1	14.9 (2013.09.16)
	菊川	11.3	10.3		8.2		1.0	1.0	1.4	2.2	2.4	2.6	2.8	3.3	3.5	3.5	3.3	3.2	2.8	2.8	2.6	2.4	2.4	2.2	2.2	11.5 (2014.10.06)
	湯日川	7.8	7.1		5.6		1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	1.0	8.0 (2014.10.06)

防災気象情報提供システムより

大井川の各水位観測所での観測結果（6日13時40分）

駿遠橋観測所

神座観測所



細島観測所

国交省河の防災情報より

被災地への支援活動

倉敷市への派遣活動の概要

日　程	主　要　業　務	場　所
7月　7日 （土）	◆市から救援物資輸送 （２１時４５分出発） 消防資材車（４トン） 3品目、１７，４００点	新東名金谷ＩＣ ～伊勢湾岸道～新名神～山陽道 宝塚ＩＣ～Ｒ２姫路バイパス
7月　8日 （日）	◆倉敷市役所到着　０９時５０分 ◆救援物資の避難所等への配分	４つの避難所及び水島支所
	◆企業からの救援物資受入調整 ◆災対本部業務支援	倉敷市災対本部等
7月　9日 （月）	◆企業からの救援物資受入調整 ◆真備町被災状況調査 ◆倉敷市長等との面談 ◆避難所運営状況調査	倉敷市災対本部等 真備町 倉敷市役所 水島地区避難所等
7月10日 （火）	◆災対本部運営支援 ◆倉敷市役所出発　１１時１０分 ◆島田市役所着　　１９時００分	倉敷市災対本部等 山陽道～新名神～伊勢湾岸道～ 新東名金谷IC

7／7夜　救援物資の積載

7／7夜　出発前の点検

島田消防署の資材車を借用
（当初、環境課トラックを準備したが、**松下主査の機転で臨時に借用**）

7／8早朝
前進間の休憩

7／9　午前　倉敷市避難所での荷卸し
（右側が倉敷市職員。避難者がお手伝い）

４箇所の避難所に配分。
一部を水島支所に集積

7／9　午前　倉敷市避難所での荷卸し
（子ども達もお手伝い）

7／8　午後　島田市と連携協定を締結しているウェルシアにより、緊急支援物資が4トントラック2台で、市役所と各避難所に輸送された(染谷市長からウェルシア会長へ緊急支援要請)。

生理用品、紙オムツ（大人・小人）、歯磨き用品（歯磨き粉歯ブラシ）、ウェットティッシュ

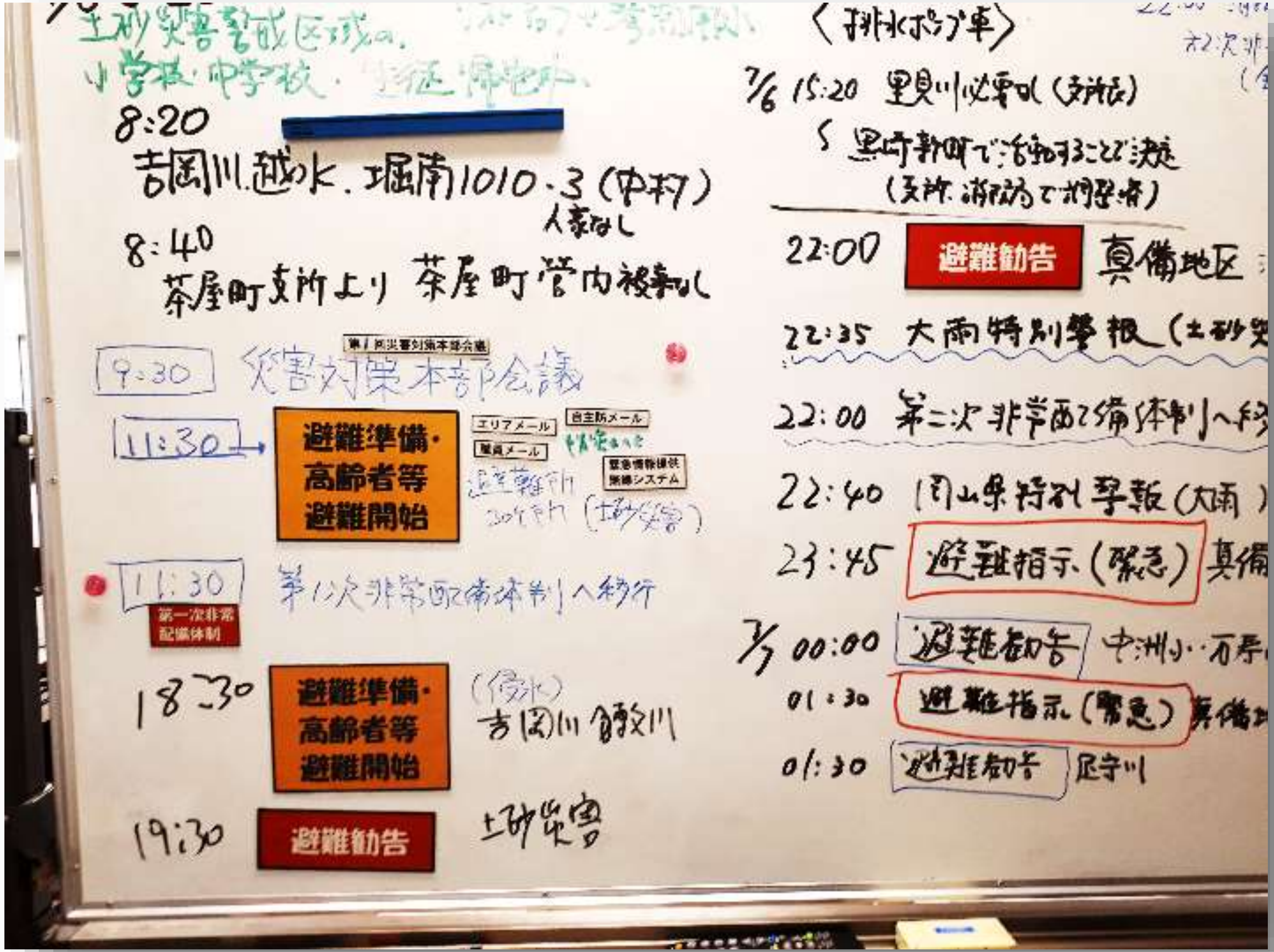
7／11　午後　ローソンから、緊急支援物資が真備町の物資集積に10トントラックで輸送された（島田市が物資の輸送完了までの一連の調整業務を担当）。

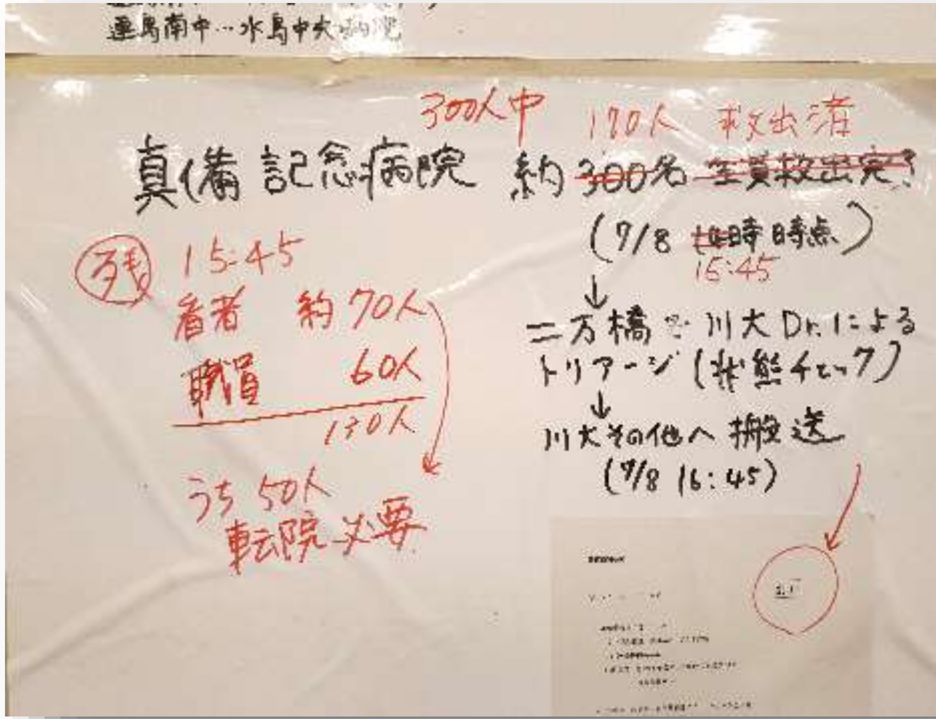
ボディパーパー、
ウェットティッシュ（アルコール入）、
虫除けスプレー、男性下着上下、ゼリー飲料
トイレ消臭剤、軍手、ゴム手袋、マスク、絆創膏

ローソン提供

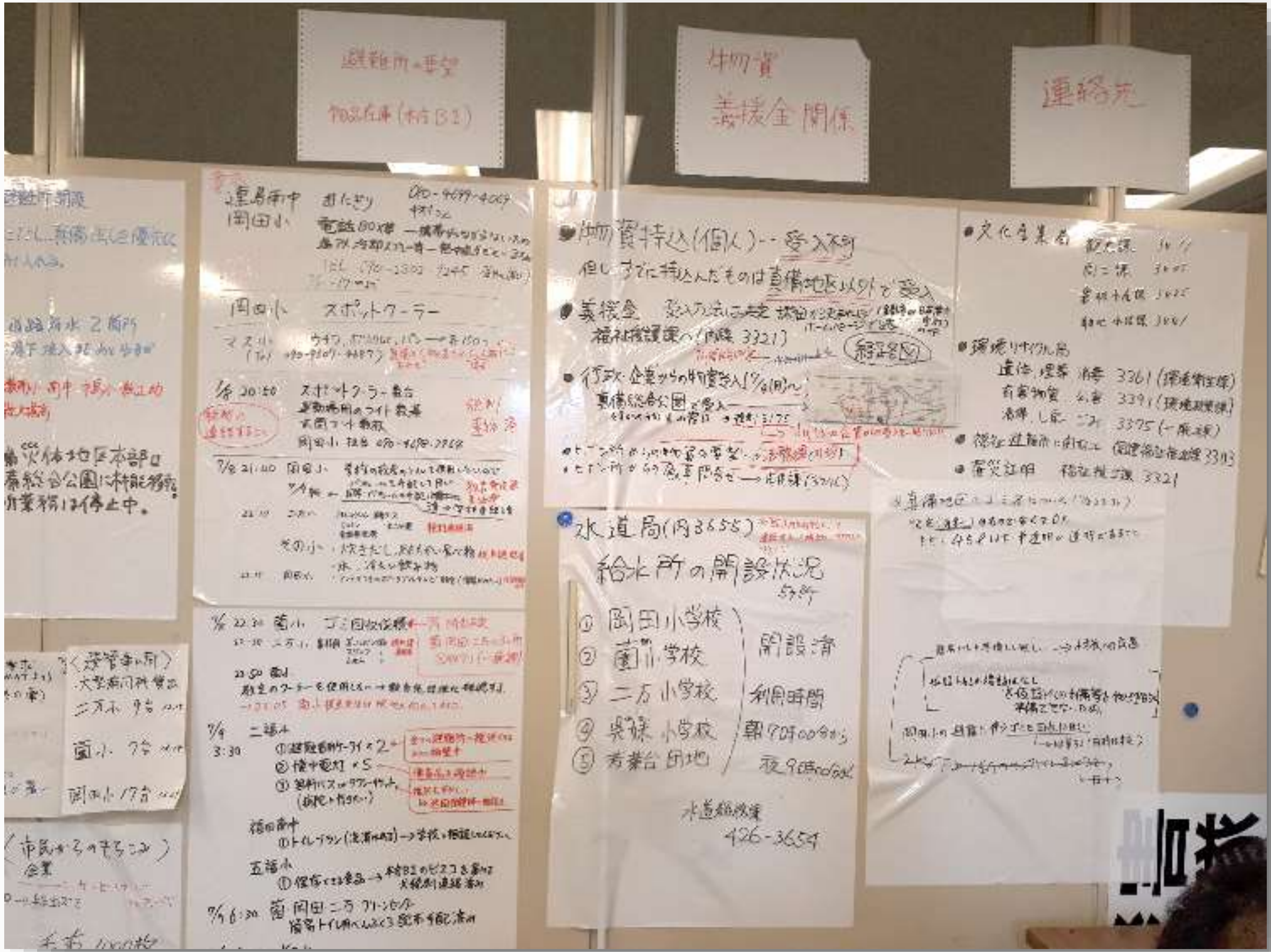
倉敷市災害対策本部の活動状況

災対本部の掲示物

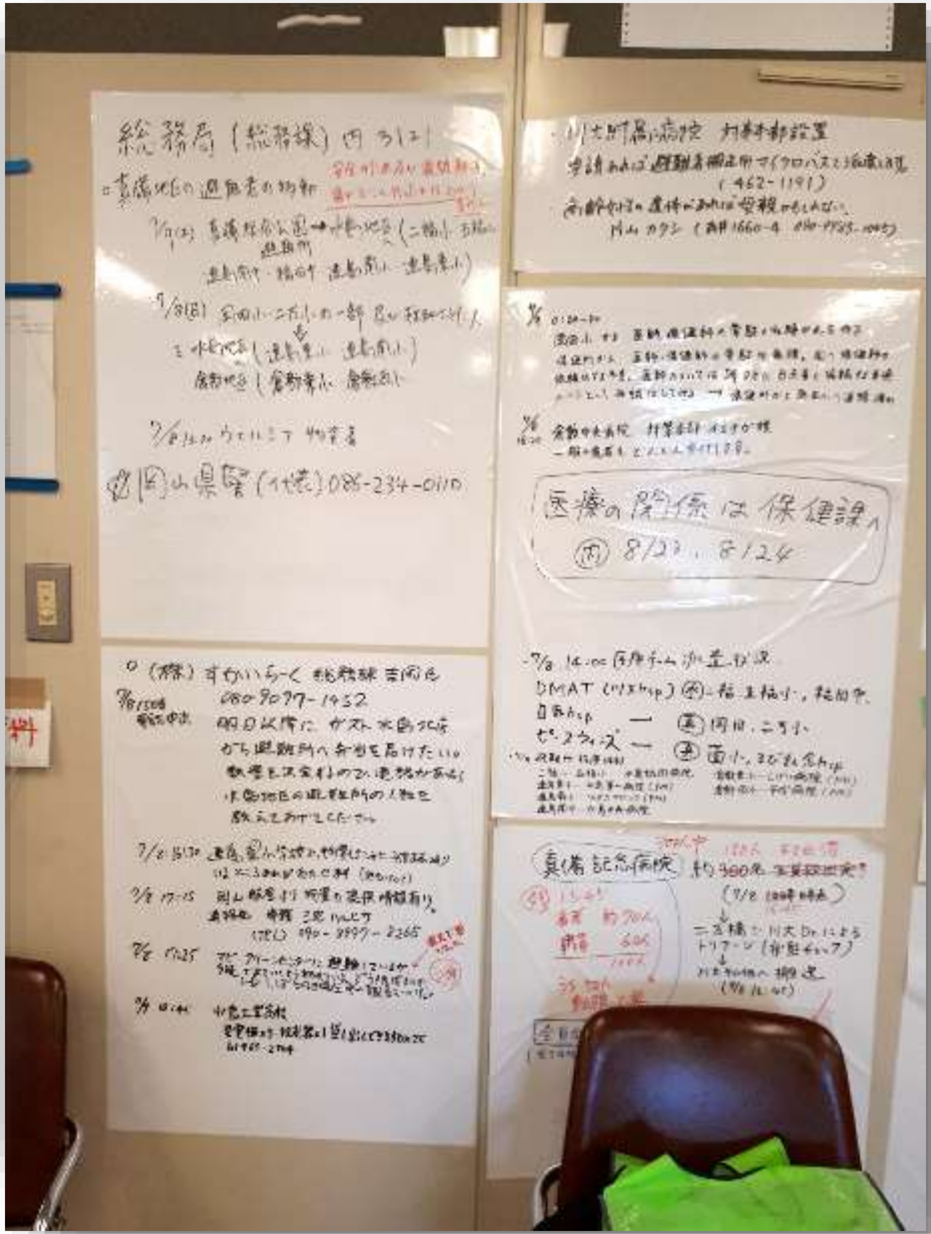

〈排水ポンプ車〉
8:20
吉岡川 越水. 堀南1010-3 (中村)
人家なし
8:40
茶屋町支所より 茶屋町管内被害なし
9:30 災害対策本部会議
11:30
避難準備・高齢者等避難開始
エリアメール
自主防メール
職員メール
緊急情報提供無線システム
11:30 第1次非常配備体制へ移行
第一次非常配備体制
18:30
避難準備・高齢者等避難開始
吉岡川
19:30
避難勧告
土砂災害
7/6 15:20 里見川 必要なし
22:00 避難勧告 真備地区
22:35 大雨特別警報
22:00 第二次非常配備体制へ移行
22:40 岡山県特別警報 (大雨)
23:45 避難指示(緊急) 真備
7/7 00:00 避難勧告 中洲小・万寿
01:30 避難指示(緊急) 真備
01:30 避難勧告 足守川


300人中 170人 救出済
真備記念病院 約 300名 全員救出完
(7/8 15:45)
残 15:45
患者 約 70人
職員 60人
130人
うち 50人 転院必要
二万橋で 川大Dr.による トリアージ (状態チェック)
川大その他へ 搬送
(7/8 16:45)

災対本部の掲示物



義援金関係
連絡先
物資持込（個人）－受入不可
水道局（内3655）
給水所の開設状況
①岡田小学校
②薗小学校
③二万小学校
④呉妹小学校
⑤秀華台団地
開設済
利用時間
水道総務課
426-3654



総務局（総務課）内3121
岡山県警（代表）086-234-0110
医療の関係は保健課へ

小田川氾濫に伴う洪水ハザードマップ

ほぼハザードマップ通りの範囲・浸水深さで浸水した。

実際の氾濫浸水区域

NHKニュースより

7／9　自衛隊、消防、警察による一斉捜索の作戦図
（各担当エリアの区分：青が自衛隊）

水がかなり引いたことから
第１回目の一斉捜索を実施

安否確認結果に基づき、
水が完全に引いた状況下
で引き続きの捜索が必要

罹災証明書の発行状況

大規模浸水した真備町の被害状況（7月9日）

高梁川の河川敷が大きくえぐられている

小田川の護岸が決壊寸前

２階まで水が上がったのがわかる

ポートの屋根の上に大きなワイヤーロールが乗っている

水没し放置された消防団のポンプ車

押し流されたトラック

高架下の車両は完全に水没

展示された車両も完全に水没

奥に見えるビニールハウスは完全に水没

水が引かない宅地

住宅街の中の道路も泥濘化

排水後に泥濘化した道路

水が引いた後の道路は泥濘状態

乾燥すると泥は粘りつく

低い所は浸水したままの状態

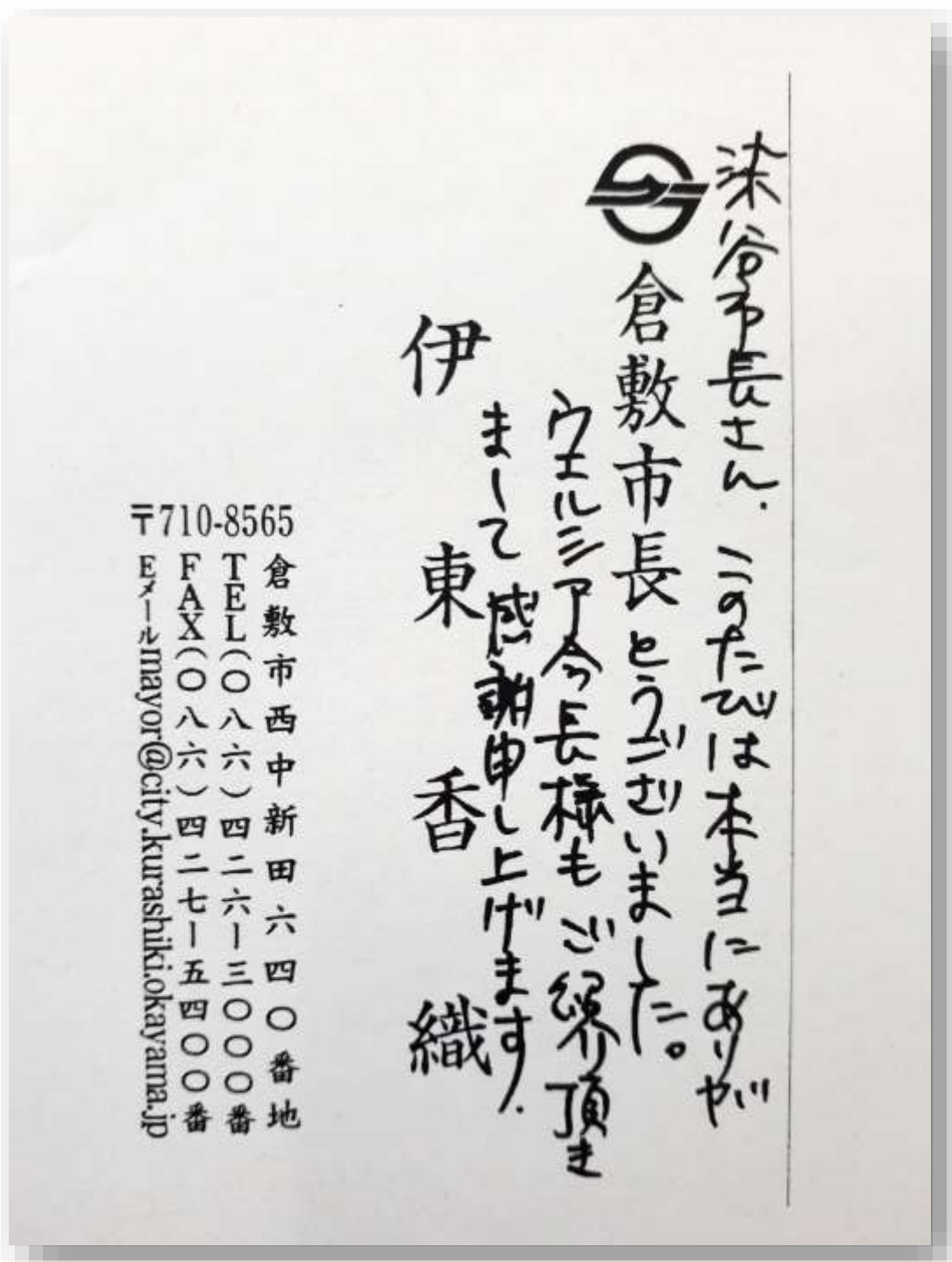
畑と思われる浸水箇所に瓦礫が溜まる

行方不明者の捜索を行う消防・警察の救援部隊隊員

真備町に開設された物資集積所

避難所の状況

避難所の状況



沐谷市長さん、このたびは本当にありが
倉敷市長とうございました。
ウエルシア今長様もご縁頂き
まして感謝申し上げます。

伊東香織

〒710-8565
倉敷市西中新田六四〇番地
TEL（〇八六）四二六ー三〇〇〇番
FAX（〇八六）四二七ー五四〇〇番
Eメール mayor@city.kurashiki.okayama.jp

倉敷市災害対策本部

広島県呉市への応援職員派遣

県派遣計画の第2陣での職員派遣
（7月15日～20日）

今後、9月1日までの間、県からの指定に基づき、1週間交代で職員を派遣予定